

ウェスタンブロットにおける定量性向上のための改善法 ～ゲル電気泳動、ウェスタンブロットの基礎、操作上の注意点 及びバイオ・ラッドからのソリューション～

タンパク質電気泳動やウェスタンブロッティングは教科書にも掲載される汎用的な実験手法です。しかし、綺麗なデータを取るのはとても難しく、苦勞をされる方が多い実験でもあります。本説明会ではBioRad社より講師をお呼びし、基礎から解説して頂きます。
* 本説明会の詳細については、同時にお送りしているBioRad社作成のポスターもご覧ください。

日時：2015年10月16日（金）14:00-15:30

定員：40名

場所：医学部A棟A103・107室

※当日は会場に直接お越しください。

申込方法：メール（10月15日（木）17:00締切）

件名に「第139回説明会参加申込」、本文に氏名・所属名（研究室名等）を明記の上、下記アドレス宛にお送りください。

* 医科学修士の方は「平成27年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載してください。



=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター（総合解剖センター棟4階東側）

メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter>



この説明会は「平成27年度
医学研究技術実習」
受講時間にカウントされます
受講時間：2時間



案内
HP

連絡用
メール
アドレス

タンパク質電気泳動テクニカルセミナー

開催のお知らせ

バイオ・ラッド ラボラトリーズでは、タンパク質電気泳動・ウェスタンブロッティングに関するテクニカルセミナーを開催致します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

セミナータイトル：

ウェスタンブロットにおける定量性向上のための改善法

～ゲル電気泳動、ウェスタンブロットの基礎、操作上の注意点、
及びバイオ・ラッドからのソリューション～

日 時：2015 年 10 月 16 日(金) 14:00 ～ 15:30

場 所：医学部 A 棟 A103・107 室

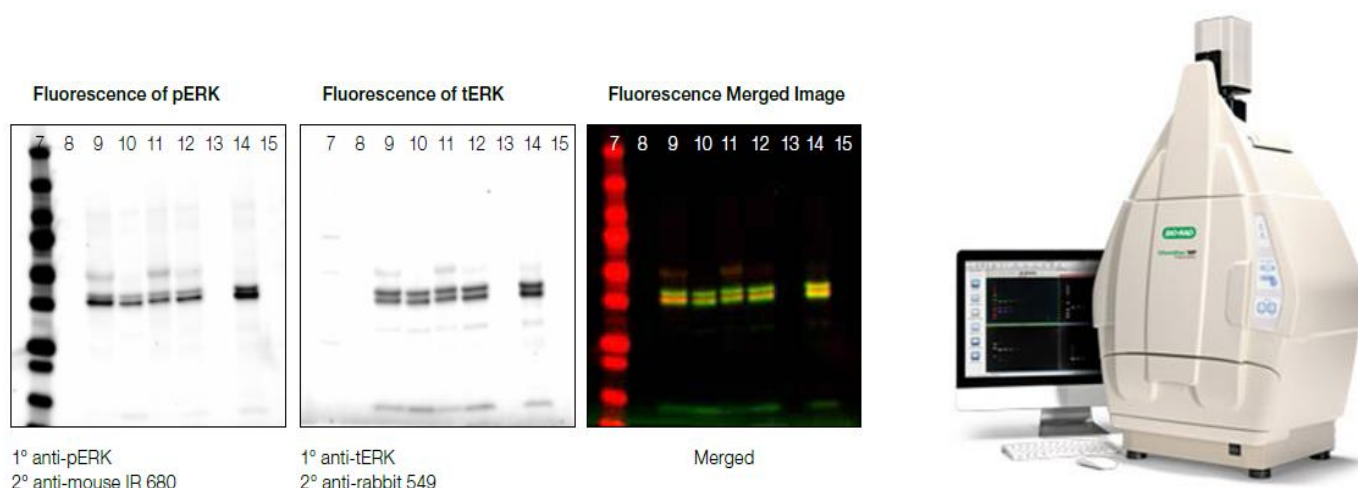
講 師：バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 ライフサイエンス
マーケティング部 プロダクトマネージャー 中田 宣之

セミナー要旨：

ウェスタンブロッティングは、SDS-PAGE/ブロッティング/免疫染色等の一連の手法の組み合わせですが、個々のステップが良好に実施されているかの確認は、時間や行程の大幅な増加を伴うため行われていないのが実情です。

今回のセミナーではウェスタンブロットのご実験において、より有効な定量的評価を行っていただけますよう電気泳動・ブロッティング・免疫染色の基礎概論/ご留意点/実験上のコツ等について解説致します。

また医学研究支援センターに導入済の化学発光/多重蛍光イメージャー（ChemiDoc MP）の特徴・対応アプリケーションについてもご紹介致します。



問い合わせ先：京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター

メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp